



NISHI EYE HOSPITAL

西眼科だより 第23巻3号

(季刊誌)

2021 年 9 月発行

編集責任者：倉橋美雪

Nishi Eye Hospital



医療法人仁志会 西眼科病院 〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 4-14-26

近年めざましい進歩を遂げている 最新 眼科検査技術【機器】

オプス カリフォルニア（超広角走査レーザー検眼鏡）

1 回の撮影時間 0.4 秒、200°の画角で、網膜 80%以上の領域の高解像度画像を無散瞳・非接触で撮影するため、患者さんの負担を軽減できます。眼底造影検査（フルオレセイン蛍光眼底（FA）画像）と、インドシニアグリーン蛍光眼底（IA）画像）の同時撮影もできます。



ミランテ SLO（共焦点走査型ダイオードレーザー検眼鏡）

走査レーザー眼底撮影装置(SLO)を兼ね備えたミランテは無散瞳で広範囲かつ立体的で鮮明な眼底検査が可能です。非接触・非侵襲的で検査が行えるため患者さんに負担をかけることなく高精細・高画角の眼底像を得られます。より精細な診断が可能になり治療効果の判定、早期発見にも有用な最新のカメラです。眼底造影検査(FA)(IA)の撮影も可能です。



DRI-OCT トリトン（後眼部 OCT）

診断に必要な様々な撮影機能を 1 台に集約したパワフルな診断機器です。OCT 撮影の光源に組織侵達度の高い中心波長 1μm の波長掃引光源(Swept Source)を使用しているため、網膜だけでなく脈絡膜や強膜までの断層像を高精細に撮影します。



カシア 2（前眼部 OCT）

1 回の撮影で角膜から水晶体までの断面像や角膜の形状を計測する事ができます。今まで得られなかった詳細な画像を取得し、屈折・眼内レンズのパワー計算・乱視軸を解析します。白内障手術の精度をより完璧に近づけることができる機器です。



新しい治療法 角膜を削らない屈折矯正手術 眼内コンタクトレンズ【ICL】

眼内にレンズを入れることで視力を矯正します。矯正できる度数の幅も広く強い近視や乱視の方にも適しています(※乱視用レンズは眼の状況や適応などを加味した上で決定します)。レンズの素材は目に優しく生体適合性の高い素材です。折りたたんで挿入することができるため切開創も小さく外見上の審美性も良いレンズです(ソフトコンタクトレンズのように柔らかく無色透明)。手術時間は片眼 15 分～20 分程。治療の適用範囲◎21 歳以上(45 歳位までが望ましい)◎前房深度 2.8 mm 以上◎角膜内皮細胞密度が正常範囲内であることです。禁忌(適していない人)●眼の病気がある方(白内障・緑内障・網膜疾患・角膜疾患など)●妊娠中または授乳中の方●医師の説明を理解できない方●その他、全身・眼科疾患を伴うなどを理由として医師が不適当と判断した場合は。 (上記内容(適用/禁忌)は判断基準の一部で、詳細は検査・診療を受けていただいた上での判断となります) 保険外診療。



当院の専門外来

●白内障老視/屈折矯正外来(多焦点眼内レンズ・眼内コンタクトレンズ(ICL)・オルソケラトロジー)●角膜外来(角膜疾患全般・角膜移植(PKP/DSAEK/DALK)・羊膜移植・円錐角膜・角膜クロスリンク)●ドライアイ外来●ぶどう膜炎・網脈絡膜炎外来●眼瞼・涙道外来(チュービング・DCR)●網膜硝子体外来(メディカルレチナ・サージカルレチナ)●緑内障外来●小児眼科外来●ロービジョン外来

無料説明会のご案内

予約不要

● 眼内コンタクトレンズ(ICL) ※

LASIK にかわり、角膜を削らない近視矯正手術「眼内コンタクトレンズ(ICL)」

● オルソケラトロジー ※

就寝中に(高酸素透過性の)コンタクトレンズを装用し、起床時レンズを外す。日中は裸眼で快適に生活できる新しい視力矯正治療法。子供から大人まで幅広い層に治療が可能です。

● フェムトセカンドレーザーを用いた白内障手術(多焦点眼内レンズ) ※

通常の白内障手術に「フェムトセカンドレーザー + 多焦点眼内レンズ」を用いることでより質の高い良好な視機能を得られます(当院 700 例以上の実績にて)

※保険外診療(保険適用外)

ご興味のある方はこの機会に是非ご家族やお友達とご参加ください。当院 1 階にて開催

(毎月・第一土曜日) 午前 10:00～ (1 時間)

10 月 2 日 ・ 11 月 6 日 ・ 12 月 4 日 ・ 2022 年 1 月 8 日 ・ 2 月 5 日

基本理念のもと、当院は常日頃からスタッフ全員で症例の共有を行い、患者さんにとっての最適解を選択しております。